◀1999 年 熊本大学(前期)▶

♠ 理系学部

- **1** 複素数 z $(z \neq i)$ に対して , $w = \frac{z+i}{z-i}$ とおく . ただし , i は虚数単位とする . 次の問いに答えよ .
- (1) w が実数になるための z の条件を求めよ.
- (2) 複素数平面上で z が -i を中心とする半径 1 の円周上を動くとき w の軌跡を求めよ .
- 2 個のサイコロを投げて,a,b を次のように決める.異なる目が出たときは,出た目の数の大きい方を a,小さい方を b とする.同じ目が出たときは,a,b ともに出た目の数とする.2 次方程式 $x^2-ax+b=0$ の解について,次の問いに答えよ.
- (1) 1 つの解が $rac{1}{2}$ より大きく,他の解は $rac{1}{2}$ より小さくなる確率を求めよ.
- (2) 2 つの解が異なり , ともに $\frac{1}{2}$ より大きくなる確率を求めよ .
- **③** 点 A を中心とする円 $x^2+(y-a)^2=b^2$ が,放物線 $y=x^2$ と異なる 2 点 P, Q で接している.ただし, $a>\frac{1}{2}$ とする.次の問いに答えよ.
- (1) $a \ge b$ の関係式を求めよ.
- (2) △APQ が正三角形のとき,円と放物線で囲まれた三日月形の面積を求めよ.
- **4** 数列 $\{a_n\}$ について, $S_n=\sum\limits_{k=1}^n a_k~(n=1,\,2,\,3,\,\cdots),~S_0=0$ とおく. $a_n=S_{n-1}+n2^n~~(n=1,\,2,\,3,\,\cdots)$

が成り立つとき,次の問いに答えよ.

- (1) S_n を n の式で表せ.
- (2) 極限値 $\lim_{n\to\infty}\sum\limits_{k=1}^n \frac{2^k}{a_k}$ を求めよ.

♠ 文系学部

- AB = AC である二等辺三角形 ABC の辺 BC を 1:2 の比に内分する点を D とする . \angle BAD = 30° , AD = 1 のとき , 次の問いに答えよ .
- ∠DAC を求めよ.
- (2) 辺 AB の長さを求めよ.
- **2** 複素数 z $(z \neq i)$ に対して , $w = \frac{z+i}{z-i}$ とおく . ただし , i は虚数単位とする . 次の問いに答えよ .
- (1) zをwで表せ.
- (2) 複素数平面上で z が -i を中心とする半径 1 の円周上を動くとき w の軌跡を求めよ .
- 3 理系学部 3 と同じ.
- **4** *n* を自然数とするとき,次の問いに答えよ.
- (1) $|x|+|y|\leq n$ となる 2 つの整数の組 (x,y) の個数を求めよ .
- (2) $|x| + |y| + |z| \le n$ となる 3 つの整数の組(x, y, z) の個数を求めよ.

ただし , $\sum\limits_{k=1}^{n}k^{2}=rac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$ である .

出題範囲と難易度

♣ 理系学部

- 1 標準 B 複素数と複素数平面
- 2 標準 Ι 2次関数・確率
- 3 標準 II 図形と方程式・微分積分
- 4 標準 III 数列の極限

♣ 文系学部

- 2 標準 B 複素数と複素数平面
- 3 標準 II 図形と方程式・微分積分
- 4 | *難| A 数列

◇ 理系学部

- $\mathbf{1}$ (1) z = ki (k は 1 以外の実数)
 - (2) 点 w は $-\frac{1}{3}$ を中心とする半径 $\frac{2}{3}$ の円周上を動く .
- **2** (1) $\frac{1}{3}$
- (2) $\frac{1}{2}$ (1) $4a = 4b^2 + 1$ $\left(a > \frac{1}{2}\right)$
- (2) $\frac{11\sqrt{3}}{108} \frac{\pi}{18}$ (1) $S_n = 2^{n-1} \cdot n(n+1)$ $(n = 0, 1, 2, \cdots)$
 - (2) $\lim_{n \to \infty} \sum_{k=1}^{n} \frac{2^k}{a_k} = \frac{22}{9}$

◇ 文系学部

- **1** (1) $\angle DAC = 90^{\circ}$
 - (2) AB = $\sqrt{3}$
- **2** (1) $z = \frac{i(w+1)}{w-1} (w \neq 1)$
 - (2) 点 w は $-\frac{1}{3}$ を中心とする半径 $\frac{2}{3}$ の円周上を動く .
- 理系学部 3 と同じ. 3
- **4** (1) $2n^2 + 2n + 1$ (個)
 - (2) $\frac{1}{3}(2n+1)(2n^2+2n+3)$ (個)